

誠實自然

令和6年4月15日

<令和6年度 中学部 入学式> 校長先生のはなし

台北日本人学校中学部への入学大変におめでとうございます。

一人ひとり名前を呼ばれ、いよいよ中学生だ、「よし頑張るぞ!」と、気持ちも引き締まったのではないのでしょうか?また、2年生・3年生の皆さんには、昨日と今日の準備をありがとうございました。後輩ができ、先輩としての模範となる行動がとても素晴らしいです。

さて、小学校卒業から春休みを過ごし、今日の日を待ち遠しく、期待に胸を膨らませてこの時を迎えられたと思います。ようこそ!台北日本人学校へ!

皆さんの中には、台北日本人学校の小学部を卒業して中学部へ入学した人、またそうではなく、色々な小学校から入学してきた人など出身は様々ですが、小学部・小学校の延長ではなく、今日からは、中学生として3年間をどのように過ごすかの目標や決意をしっかりと固めてスタートしてほしいと思います。小学部卒業式では、「つまらない先入観で可能性をなくさない。何にでも挑戦しよう。」と話をしました。中学生になると、物事を悲観的に見て、批判や文句を言うようになります。一つの成長の姿とも取れますが、その批判的な気持ちがあっても、「やればなんとなかなる。なんとかしてみせる。」と取り組んでいきましょう!

それには、これが大切です。「向上心」です。

生きていれば、壁にぶつかったり、荒波にもまれたような苦しみを感じることもあるでしょうが、自分自身をもっと良くなろう。もっと成長しようとする心があれば壁を乗り越えたり、時には壁をぶち壊すパワーやエネルギーとなります。

中学生の3年間でどこまで成長するのか?どんなすごいことができるようになるのか?向上しようとする心があれば、必ず自分自身を高めることができます。この向上心を持続けることもとても大切です。

さて、保護者の皆様、本日は、中学部入学誠におめでとうございます。小学生とは違い、自ら進んでやらなければならない時期です。そんな態度が見られましたら、ぜひ褒めてあげていただければと思います。やる気を信じ、よい距離感を保ちながら見守っていただけたらと思います。口数も少なくなります。何か気になることがありましたら、学校へご相談ください。いっしょに成長を支え見守っていきたいと思います。たくさんの励ましをお願いいたします。

また、本日より列席いただきました 日本台湾交流協会台北事務所 片山代表をはじめ、ご来賓の皆様も、お忙しい中、新入生の新たなスタートの姿を見守っていただきありがとうございます。今後とも、台北日本人学校を支えていただきますようお願い申し上げます。

それでは、1年生の担任の先生・副担任の先生を紹介します。皆さんと同じように、希望に胸を膨らませ、皆さんの力になる先生です。いっしょに成長していきましょう！

まずA組担任：鷺出 健太 先生です。英語の先生になります。学年主任もお願いします。

B組担任：小林 隼也 先生です。 社会科の先生です。

続いて、副担任の先生です。高山 泰子 先生です。 保健体育の先生です。毛 美月 先生です。 美術の先生です。

その他違う学年所属の先生にも授業や委員会でお世話になります。小学部の先生もいます。

全ての先生が1年生の皆さんを応援します。先生たちとここで出会えたことが素晴らしいことで、絆も強く、向上心高い世界一の台北日本人学校を創造していきましょう！

1年生の皆さん。

仲間とともに元気に楽しく充実した学校生活を送っていきましょう！

終わります。

